

平成24年に会津坂下町小学校新しい学校創造委員会で作成した教育目標です。『「学びあう」「競いあう」「認めあう」未来を切り拓くばんげっ子の育成』については、会津坂下町の学校教育目標「学びあう、競いあう、認めあう子どもの育成」と教育基本法「・・・我が国の未来を切り拓く教育の基本を確立し」の二つの目標を生かしたものである。

めざす子ども像については、教育基本法第2条1「教育の目標」を受け、確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和的な発達を図るように3つの子ども像を設定した。

令和4年度より目指す児童像を変更した。「**進んで学習する子ども**」については、確かな学力の育成を目指し、「基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させること、知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力をはぐくむこと、基盤となる言語に関する能力を育てること、学習意欲をもち主体的に学習する学習習慣を確立すること」を内包している。

「**思いやりのある子ども**」については、豊かな心の育成を目指し、「ダイバシティーの世の中を意識しながら、他人を思いやる心や優しさ、相手の立場になって考えたり、共感したり価値観の違いを認め合ったりすることのできる温かい心などをはぐくむことにつながり、ひいては豊かな心の育成を図る」という思いを込めて設定した。「他者意識を持って心を育てること、他人を思いやる心を育てること、感謝の心を育てること、あいさつ・あとしまつ等基本的な生活習慣を身につけること、正義や公正さなどを重んずる心を育てること」を内包している。

「**健康でたくましい子ども**」については、健やかな体の育成を目指し、「自らの安全・健康をつくる態度を育てること、よりよい生活を営む態度を育てること、意欲的に運動し運動に親しむ資質や能力・体力を育てること、我慢強さ等たくましさを育てること」を内包する。

